



TABUSE

Public Relations No.959

特集：「移住への取り組み」 この町に住む理由。



8

2016 笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施

特集

移住

この町に住む理由。



なぜ？

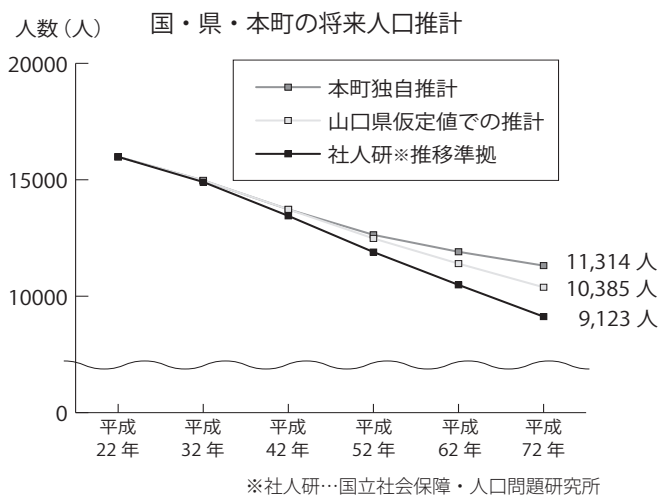
移住に
取り組む理由。

日本の人口は、年々減少している。もちろん、田布施町も例外ではない。人口が減少するということは、この『田布施』という町の時間や空気を動かす人々が減っていく——つまり、町の活力がなくなっていくということだ。

「携帯電話ですぐ連絡が取れる」「家の中で十分遊べる」「ご近所付き合いはちよつと……」といったように、今、人と人が顔を合わせるコミュニケーションが減っており、地域コミュニティの縮小が危ぶまれている。こうした中で人口減少が進むと、町の元気を生み出す『人』というそもそもの根源を失っていくことになる。

そこで力を入れているのが、『移住』だ。町外から町内へ移住してくる人。戻ってくる人を増やすため、町ではさまざまな事業を行っている。

今回は、田布施町に移住してきた人たちはなぜこの町を選んだのか、田布施町の魅力とは何かを考え、町の移住事業とともに『移住から見た田布施町』についてひも解いていく。



平成27年国勢調査によると、田布施町の人口は現在1万5325人。前回の平成22年国勢調査から661人の減となっている。

国が示す平成72年の田布施町の推計人口は9123人だが、昨年策定した田布施町人口ビジョンでは、人口減少を抑制する施策を実施して約1万1000人の人口維持を目指すこととしている。

知りたい

田布施町の人口推計。

中から見た田布施。

馬島に移住して、4年目。藤田敬太郎さん・枝里香さん夫妻は、地域おこし協力隊の任期後も、新たに授かった小さな命とともに馬島で暮らしている。

「この町で、この島で、生きる。」——人生における大きな決断をした、2人の現在とは。



地域おこし協力隊の活動を経て田布施町に定住されましたが、その理由・決定打は何ですか？

枝里香さん（以下・枝）「人と場所の魅力に魅せられました。」

敬太郎さん（以下・敬）「馬島で結婚した時点で、ここで暮らすことを前提に進めていたし、子どもが生まれたことも大きかったですね。」

枝「かわいがってくださる近所の人や町内の方がたくさんいて、とても頼りになるし、安心した気持ちで定住できました。」

田布施町に移住してよかったと思うところは？

枝「食べ物がおいしい！安全で新鮮なものが手に入りやすい。よく交流館で買います。」

『もぐモグ』や『うましまこどもキャンプ』など、馬島の新たなイベントを企画したのは？

敬「協力隊のときに島に人を呼び込むために何をしようか考えていて、最終的に落ち着いたのが収穫と手作りクッキングができる『もぐモグ』です。『うましまこどもキャンプ』は、僕たち2人とも子どもが好きなので、自然の中で思いっきり遊んで、子どもたちがちよつとたくまし

ななって帰れるようなイベントがしたいと思い、始めました。」

母親となった枝里香さんにとって、田布施町はいかがですか？

枝「子どもが歩き回るようになったら、この環境はすばらしいものになると思います。独り占めするのはもったいないです。他にも馬島に友達ができたらいいな。親子でお散歩会とかしたいです。」

馬島での生活は大変ですね。

枝「乳児がいるとちよつと大変です：買い物とか。でも、都会だともっとイライラした子育てになってたかもしれない。のびのびとした中で色々な人にかわいがってもらえて、本当に良かったです。ストレスなく生活できています。」

移住してきたおふたりに、町民のみなさんはどのように接していましたか？

敬「最初は、僕たちもみなさんもお互いの距離感が掴めないということがありました。今は色々な人が親近感を持って接してくださり助かっています。」

移住後、一番の思い出は？

枝「やっぱり結婚式かな。自分たちが惚れ込んだ土地で、こちら

藤田 敬太郎 さん（右）
枝里香 さん（左）

平成25年、本町初の地域おこし協力隊員として田布施町に移住。馬島・麻里府地区を中心に活動した。平成26年に結婚、第一子が誕生。現在は任期を終え、個性や経験を活かした仕事をしながら馬島に定住している。
HP <http://umashima.web.fc2.com/>



夜もみんなで楽しみました！



収穫物を持つと自然と笑顔に。

『うましまこどもキャンプ』
こどもの力は無限大！みんなで力を合わせ、小さな島で楽しいのびのびキャンプ。
次の開催は未定。

EVENT
うましまCOLOR主催
『収穫体験&野外クッキングもぐモグ』
農薬を使わずに育てた野菜を収穫し、調理して味わう。次回は「さつまいも」。10月に開催予定。



外から見た田布施。

田布施町出身の映画監督である片元亮さんは、昨年、町が募集した合併 60 周年記念自主企画助成事業により、田布施町の CM を製作した。

田布施を離れ、約 20 年。現在、東京や関西で働く片元さんにとって、ふるさと・田布施はどう見えているのだろう。

なぜ田布施町の映像を撮ろうと思ったのですか？

「田布施町観光協会の宮本（陽介）さんがきっかけ（合併 60 周年記念自主企画助成事業）をくれたんです。彼は僕の映画の仕事に応援してくれていて、「いつかお互いのやれることで一緒に何かしたいね」「2 人とも田布施出身だし、田布施に何か還元したいね」という会話から、今回の製作に至りました。」

自分の育った土地で撮影したときの心境は？

「『田舎あるある』だけど、約 20 年経って戻ってきてても田布施は景色が変わらないので、懐かしかった。撮って思ったのは：こんなに画になる町はなかなかないですよ。実際にカメラを添えて、ファインダー越しに覗いてみた田布施は異質。その土地の持っている力を感じます。田布施駅を撮っているだけ、馬島への渡船場を撮っているだけで、この町は映画や写真で捉えるとこんなに多角的に見える町なんだなって思いました。」

たしかに、映像で見る田布施町はいつもと違う感じがしました。「どんなにこちらが技術を駆

使して映画っぽくしようとしても、その土地のポテンシャルが高くなければ平坦な画になりません。でも、田布施で撮った映像はすべてのカットが映画の風景のようで、土地の持つ力がにじみ出ていました。僕はここが好きだし、土地も僕のことを好いてくれているのかな、と。この町で映画のロケができればいいなと思います。」

複数のスポットで撮影されていましたが、どこが一番「いいな」と思いましたか？

「やっぱりさくら橋かな。一番苦労しなかったです。2 人が並んでいるカットは、カメラを置いてすぐ、ここだ！と思いました。」

どのような思いを持って製作しましたか？

「まずは、田布施町を知ってもらわないといけないと思いました。移住というキーワードで考えても、まず田布施町という名前、田布施町という土地があつて、そこが『素敵な可能性のあるまち』だということを提示することが、一番重要だと思います。」

今後はどのように田布施町と

関わっていききたいですか？

「叶うならば、田布施で仕事をしたいんです。「なぜ月に 1 度は地元に戻るんですか？」って聞かれたら「田布施でも仕事してるんだよ」って言いたい。この町が好きなんですよね。田布施で映画が撮りたいです。」

どんな映画が撮りたいですか？

「余すことなくこの町のいいところを撮りたい。他人から見たら普通場所でも、僕ならきれいに撮れると思います。内容は：この町を何とかしたい、変えたいと思う我々世代や若い世代の物語がいいな。」

最後に、田布施町の良いところや好きなところは？

「好きなところは人です。良いところは災害が少ないところ！（笑）」

映画監督 片元 亮 さん

田布施町出身。田布施西小学校、田布施中学校、熊毛南高等学校を卒業。映像への興味から大阪芸術大学に進学し、同大学院修士課程を修了した後、短編映画『キラキラ』や長編映画『ストロボライト』など複数の中・長編映画を製作。国内外の映画祭で数多くの賞を受賞している。

CM

く片元亮監督作品く

『田布施町 CM さくら橋編』

さくら橋で待つ男女。1 人は田布施町に住んでいる少女、1 人は旅人だ。桜の咲いていない河川敷を眺める旅人は、春の景色の美しさを伝える少女の声に耳を傾ける。

『田布施町ってどんなところだろう？』と検索したくなる作品。

田布施町 HP にて、8 パターンの CM を順次公開予定。



季節は冬。寒い中で CM 撮影を行いました。

田布施町が取り組んでいる、『移住』に関連する事業をまとめた。
中には町民のみなさんに役立つ事業もあるので、必見！



移住イベントで田布施町をPR



おいでえで行われるフリーマーケット



田布施倶楽部とふるさと寄附金のパンフレット

イシュー

IJU 推進協議会の設立【経】

田布施町への移住推進、定住人口の増加、地域の活性化を目的とし、平成 27 年 10 月に設立。

主な活動内容は、田布施町への移住を考える人のサポートや県外へ向けた町の PR、お試し暮らしツアーの企画・運営、関係団体と連携した部会の設置やイベントの運営など。ホームページ…<http://www.tabuse-iju.net/>

お試し暮らし住宅「おいでえ」の活用【経】

昨年田布施町スポーツセンターのそばに整備された、お試し暮らし住宅「おいでえ」。移住を考えている人に短期間滞在してもらい、町の環境や雰囲気、交通・商業・医療の現状などを知ってもらうことで、移住の促進を図る。

また、新たなイベントスポットとしてイベントを開催しているほか、研修施設などとしても活用する予定。

田布施倶楽部の創設【企】

地方創生の一環として、町の知名度を上げることにより移住・定住者や企業誘致の増加を図るため、平成 27 年 11 月に創設。

現在は田布施倶楽部 Facebook の更新、会報の製作、ふるさと寄附金の PR などを行っている。

現在、倶楽部会員を募集中。入会は無料。

【企】

総務企画課 企画係

☎ 52 - 5803

住宅取得等への補助は、移住者だけでなく町民のみなさんも対象となる場合があるのをご存じですか？補助を受けることができるか？気になる人は、ぜひご相談くださいね。

また、田布施倶楽部の Facebook ページでは、町のイベント情報・観光スポット・町中でのエピソードなどを掲載しています。色々な視点から町の情報を知りたい人にオススメです！



QR コード



お試し暮らし住宅「おいでえ」は、移住希望の人だけでなく、町内の各種団体もご利用いただけます！会議室としての使用はもちろん、イベント会場として、合宿施設としてのご利用も可能です。

また、たぶせ IJU 推進協議会の Facebook ページを立ち上げました。田布施の移住情報を掲載していく予定です。下記 QR コードよりアクセスしてみてください。



QR コード



【経】

経済課 地域振興係

☎ 52 - 5805

移住事業を活用しよう！

町が取り組んでいる移住事業を紹介します！

空き家バンク【経】

町内の空き家の登録・紹介を行っている。

現在借り手を募集している物件は3件。それぞれの空き家の所在地・状態などは、町とIJU推進協議会ホームページの「空き家情報」に掲載している。

また、空き家を借りたい！貸したい！という人は、経済課地域振興係へご連絡を。



田布施町空き家バンク登録物件

空き家バンク登録家屋リフォーム事業助成金【経】

空き家バンク登録を前提に、空き家のリフォーム費用および家具など不要物の撤去費用の一部を助成。

◇助成額

- ・リフォーム：対象費用の1/2（上限30万円）
- ・不要物の撤去：対象費用の全額（上限10万円）

※リフォームは、町内の建設業者による施工が必要。



田布施町空き家バンク登録物件

親元近居・子育て世代住宅取得応援事業【企】

○親元近居

町内に住宅取得またはリフォームし、親元同居・近居する世帯に商品券を配布。

○子育て世代住宅取得

町内で住宅を取得する子育て世代に商品券を配布。いずれの事業も、総務企画課企画係へ問い合わせを。



親元同居の様子（イメージ）

移住への想い。

今回は、わたしたちが普段接する機会の少ない『移住』について特集した。

実際にわたしたちの町へ移住される人は、新しい生活への希望とともに不安も抱えている。再びふるさとに戻ってこられる人も同様だ。新しいふるさと『田布施』で、日々笑顔で暮らせるようになるためには、わたしたちが「移住者のみなさんを受け入れて一緒に暮らそう」という気持ちを高めることが重要である。

将来にわたり、元気な地域であるために、地域が一体となって移住に取り組んでいこう。

児童扶養手当・特別児童扶養手当受給者のみなさんへ

問町民福祉課 児童係 ☎ 52-5810

○今月と来月は、「児童扶養手当現況届」と「特別児童扶養手当所得状況届」の提出月です。

(詳細は、個人宛に通知します。)

◇提出期限 児童扶養手当：8月31日(水) 特別児童扶養手当：9月12日(月)

※期間内に手続きをされないと、手当が支払われない場合もあります。ご注意ください。

○平成28年8月から、児童扶養手当の第2子加算額および第3子以降加算額が変更されました。

このため、平成28年12月期の支払い(平成28年8月～11月分の支払い)からは、改定後の月額で支払われることになります。

◇児童扶養手当月額

	平成28年度7月まで	平成28年8月分から
第1子 全部支給 一部支給	(平成28年4月分から) 42,330円 42,320円～9,990円	同左
第2子 加算額	5,000円	全部支給 10,000円 一部支給 9,990円～5,000円
第3子以降 加算額	3,000円	全部支給 6,000円 一部支給 5,990円～3,000円



土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定についての住民説明会

問建設課 ☎ 52-5807

山口県では、土砂災害防止法に基づき、平成24年4月に「土砂災害警戒区域」を指定していますが、今回、新たに「土砂災害特別警戒区域」についても指定する予定です。

このことについて、今回の回覧で各戸に土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定についてのお知らせを配付しております。配布資料をご持参のうえ、下記の説明会に是非ご出席ください。

◇説明会会場

※対象地域の説明会に出席できない場合は、他会場でもご参加いただけます。

対象地域	日時	会場名
城南	8月29日(月) 午後7時～	城南公民館
麻里府	8月30日(火) 午後7時～	麻里府公民館
西田布施	8月31日(水) 午後7時～	西田布施公民館
麻郷	9月1日(木) 午後7時～	麻郷公民館
東田布施	9月2日(金) 午後7時～	東田布施公民館
小行司	9月5日(月) 午後7時～	小行司分館



☎ 52-2620
田布施町郷土館

◇問合せ先

◇その他 駐車場あり

◇入場料 無料

◇場所 田布施町郷土館

◇月曜日・祝日

◇休館日

◇時間 午前9時～午後4時30分

◇期間 9月6日(火)～18日(日)

◇場所

この写真展は、おおばの

フォトクラブの会員のみな

さんが撮影された作品を展

示するものです。

田布施町郷土館特別展

おおばの

フォトクラブ

写真展

2016 8/12号

8

サザンセトカップリングパーティー

参加者募集！

素敵な出会いをお探しの人や、真剣にお付き合いしたい人を大募集します。

◇日時

9月18日(日) 午前10時～午後3時
(午後10時に渡船の臨時便が出航)
〈受付：午前9時30分～ 麻里府公民館にて〉

◇場所

田布施町馬島

◇参加資格

・男性

20歳～45歳の独身者で、柳井地域(柳井市・周防大島町・上関町・田布施町・平生町)にお住まいの人

・女性

20歳～45歳の独身者(住所は問いません。)

◇参加費

男性・女性 各3,680円(昼食代含む)

※別途往復渡船料320円が必要です。渡船料は港で直接お支払いください。

◇定員

男性・女性 各20人

◇内容

島に船で渡り、バーベキューなど

◇申込締切

9月9日(金)

※応募者多数の場合は申込締切後に抽選となります。

また、締切前であっても募集を打ち切る場合があります。

※結果につきましては、抽選後ご連絡いたします。

◇主催

柳井地区広域行政連絡協議会

◇協力

- ・(一社)やまぐち定住促進県民運動ネットワーク
- ・のんびらんどうましま

◇申込み・問合せ先

総務企画課 企画係 ☎ 52-5803

地域包括支援センターの役割

☎ 田布施地域包括支援センター ☎ 53-1292

田布施町大字宿井406番地
特別養護老人ホームたぶせ苑内

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援しています。介護・福祉の総合窓口として、高齢者の皆さんやその家族などのさまざまな相談に応じています。

相談の方法は、電話や窓口の他、希望される場合はご自宅に訪問します。費用は掛かりません。気軽にご相談ください。



※地域包括支援センターは、町より委託され、随時、高齢者のお宅を訪問しています。職員が訪問したときは、必ず職員であることを名乗り、守秘義務を厳守します。訪問活動へのご理解とご協力をお願いします。

◇地域包括支援センターではこんなことを行っています。

・迷ったらまず相談

介護などでどこに相談したらよいかわからない時は、まず地域包括支援センターにご相談ください。相談内容から、適切なサービスを紹介します。

・介護予防

要支援1・2と認定された人や、支援や介護が必要となるおそれの高い人が自立して生活できるよう、介護予防の支援をします。

・暮らしやすい環境づくり

暮らしやすい地域にするため、さまざまな機関とのネットワークをつくり調整し、ケアマネジャーの支援も行います。

・権利を守る

高齢者虐待・消費者被害の防止、成年後見制度の活用など、皆さんの権利を守る手助けをします。



家庭で食中毒を予防する6つのポイント

問保健センター ☎ 52-4999

食中毒というと、飲食店での食事が原因と思われるがちですが、毎日食べている家庭の食事でも発生しています。普段、当たり前に行っていることが、思わぬ食中毒を引き起こすことがあるのです。家庭で発生した場合、風邪や寝冷えなどと思われるがちで、食中毒とは気づかず、重症化することもあります。

食中毒予防の三原則は、食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」です。

日ごろの食事作りを見直し、食中毒を予防しましょう。

ポイント1 食品の購入

- ・消費期限などの表示をチェック！
- ・寄り道をしないでまっすぐ帰ろう
- ・肉、魚はそれぞれ分けて包む
(できれば保冷剤などと一緒に)

ポイント2 家庭での保存

- ・帰ったらすぐに冷蔵庫へ！
- ・冷蔵庫へ入れる量は7割程度
- ・冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃以下に維持
- ・肉、魚の汁がもれないように包んで保存

ポイント3 下準備

- ・冷凍食品の解凍は冷蔵庫で
- ・こまめに手を洗う
- ・肉、魚を切ったまな板や包丁は洗って熱湯をかける
- ・包丁などの器具、ふきんは洗って消毒
- ・タオルやふきんは清潔なものに交換

ポイント4 調理

- ・作業前に手を洗う
- ・台所を清潔にする
- ・加熱は十分に
(めやすは中心部分の温度が75℃で1分以上)
- ・電子レンジを使うときは均一に加熱されるようにする

ポイント5 食事

- ・食事の前に手を洗う
- ・盛り付けは清潔な器具、食器を使う
- ・長時間室温に放置しない

ポイント6 残った食品

- ・手洗い後、清潔な器具、容器で保存
- ・早く冷えるように小分けにする
- ・温め直す時は十分に加熱する
(めやすは75℃以上)
- ・時間が経ち過ぎたり、ちょっとでも怪しいと思ったら、思い切って捨てる

もしお腹が痛くなったり、下痢をしたり、気持ちが悪くなったりしたら、かかりつけ医に相談しましょう。

*厚生労働省ホームページより抜粋



★なすとたこのマリネ★

食生活改善推進協議会

いただきます

コレステロールを低下させる働きのあるタウリンや、肌や髪の毛、爪などを再生し美容効果のあるビタミンB2が豊富な「なすとこ」、抗酸化力が高く身体を冷やす働きのある「なす」をマリネにした夏にピッタリの一品です。

材料(4人分)

なす	3本 (240g)
茹でたこの足	80g
みょうが	2個
青じそ	5枚
サラダ油	大さじ1
塩	ひとつまみ
砂糖	小さじ1
酢	大さじ1と1/2
しょうゆ	小さじ1

作り方

- ① なすはヘタを切り落とし、縦半分に切って薄切りにする。
- ② フライパンに油を熱し、なすを中火で炒め、しんなりしたら火を止める。塩、砂糖、酢を加えボウルに移して冷ます。
- ③ たこは薄切りにする。みょうがは縦半分に切って薄切りにし、水にさらして水気をよく切る。青じそは手でちぎる。
- ④ ②に③としょうゆを加えて和える。

1人分の栄養価

エネルギー…67kcal
たんぱく質…52g 脂質…3.1g
塩分…0.5g

【健康づくりセミナー】

昨年に引き続き、山口県立大学の特別出前講座「健康セミナー」を開催します。参加者同士、楽しく交流を深めながら「血管を強くする生活習慣」を身につけてみませんか。

◇日程（3回コース）

・10月1日（土）
午前10時～午後3時
血管年齢の測定
（1人30分程度）

・10月22日（土）
午後1時30分～午後3時30分
血管を強くする運動習慣

・ラジオ体操を中心に学習
・10月30日（日）
午後1時30分～午後3時30分
血管を強くする食生活

・油の取り方を中心に学習
◇対象
健康に関心のある町民

※3回コースの全てに参加できる人
◇募集人数 20人程度

◇参加費 無料

◇場所 西田布施公民館

◇主催・共催
山口県立大学／田布施町、田布施体育協会

◇申込期限 9月20日（火）
◇申込み・問合せ先
保健センター
☎52・4999

※「たぶせ健康マイレージ」の対象講座です。

【健康まるごと講座（第3回）】

野菜の1日摂取量の目標は、350g。しかし、大部分の人は野菜不足です。そこで、今回はたくさん野菜の取れる料理を紹介します。是非、ご参加ください。

◇日時 9月29日（木）

午前10時～午後1時

◇場所 西田布施公民館

◇内容

「野菜たっぷりコンテストの受賞レシピを作ろう」（調理実習）

◇講師

管理栄養士、町保健師

◇材料代 400円

◇申込期限 9月21日（水）

◇申込み・問合せ先
保健センター

☎52・4999

※「たぶせ健康マイレージ」の対象講座です。

【3歳児健康診査】

◇日時 9月8日（木）

（受付）午後1時～午後1時30分

◇場所 西田布施公民館

◇対象者

平成25年3月1日～平成25年5月31日に生まれた幼児

◇内容 内科診察・歯科診察など

※該当者には個人通知します。

◇問合せ先

保健センター
☎52・4999

【「わが家の自慢料理」大募集】

田布施町では、次世代に伝えたい郷土料理や伝統料理などわが家のオリジナルの味を募集します。応募作品の中からレシピ集を作成し、保健センターの事業（健康教室）などで町民の皆さまへ広く活用していただけるようご紹介いたします。是非、自慢の味を応募してください。

◇応募資格

田布施町在住の人

◇応募内容

わが家の自慢料理（1品）

◇応募条件

①身近な材料で作れるもの

②オリジナルのもの

◇応募方法

「応募用紙」に必要事項を記入し、料理の完成写真を添付の上、保健センターへ提出する（郵送・メール可）

※応募用紙は、保健センター、各公民館、町役場健康保険課で配布しています。

また、町のホームページからもダウンロードできます。

◇応募締切 10月31日（月）必着

◇その他

・応募作品の中から、選考によりレシピ集を作成します。
・個人情報報は、目的以外には使用いたしません。

・提出書類の返却はできません。

◇問合せ先

〒742・1511

田布施町大字下田布施

2210・1

田布施町保健センター

☎52・4999

E-mail: hokencenter@town.tabuse.lg.jp

【暮らしとこころの相談会】

◇日時 9月4日（日）

午前10時～午後4時

◇場所 イオンタウン防府（防府市鐘紡町7-1）

◇内容

・弁護士による相談
・こころの健康相談

◇その他 入場無料

◇問合せ先

・弁護士による相談
山口弁護士会
☎083・922・0087

・こころの健康相談

山口県精神保健福祉センター
☎0835・27・3480

【こころの健康セミナー】

◇日時 9月18日（日）

午後1時30分～午後3時30分

◇場所 山口県総合保健会館

◇講演 「抑うつ・うつ病を知る
・自殺予防に活かすために」

◇講師 白川治先生（近畿大学
医学部精神神経科学教室教授）

◇その他 入場無料

◇問合せ先

山口県精神保健福祉センター
☎0835・27・3480





田布施町スポーツ少年団副本部長の谷仁治さんに、スポーツを通じて自身の経験や思いを語っていただきました。



No.286

『スポーツ』と『わたし』

きじが丘自治会 谷 仁治

自分もまだまだ頑張らなければなと
子どもたちに教えられます。

梅雨も明けて暑い日々が続きます。

こんな時はクーラーの入った部屋でゆっくりとしたい気持ちにもなりますが、私には不快な暑さを跳ね除ける趣味があります。

そのひとつの趣味がスポーツ少年団のバレーボール（田布施JSC）の指導です。これは私の娘が小学生の時にバレーを始めたのがきっかけで様子を覗きに行くようになり段々のめり込んでいったのが始まりです。

個人差はありますが「ゴールデンエイジ」と呼ばれる時期の子供たちは日に日に上達していきます、自然と指導にも熱が入ります。輝く時期の子供たちと喜怒哀楽を共にしその瞬間に立ち会える事が何よりの喜びです。

よく練習日には高校生、中学生になった卒団生が覗きに來てくれます。「この間の大会どうじゃった？」と気に留めてくれたり、学生生活の色々な出来事を話してくれます。それがやつ

ぱり一番嬉しいですね。むしろ自分もまだまだ頑張らなければなと子供たちに教えられます。そしてもうひとつの趣味がソフボールです。

田布施町ではナイターリーグ戦を6月～10月にかけて行っており今年で22年目になります。私は勤務先の会社でチームを作って参加したのが第2回大会からですのだからこれ20年参加しております。

各チーム、試合が始まると真剣勝負となりますが、選手の年齢層も職業も様々な方々と会話ができ、大会というよりは交流の場となっており楽しい時間を過ごしております。

田布施町においては他の地域と比べ子供のスポーツも大人のスポーツにおいても盛んである印象を受けます。

自分がこの年齢で色々なスポーツに携われる事もわが町「田布施町」がスポーツに力を入れていいるお陰だと思えます。

自分の役目は町民が活発にス

ポーツを楽しめる環境の維持と今以上の活性化を目標に取り組む事と負しております。スポーツを通して様々な方々と色々な繋がりが広がっていければ幸いです。



▲ 試合後の集合写真

東田布施小学校 校長

濱本 満登

「B君は明るく自分から話しかけてくるので、みんなの気者なんです。」Aさんが教えてくれました。

（B君としておきます）に、介助の方……。実は、Aさんは介護事業所を経営しており、この日は大のカープファンのB君を野球観戦に連れて行くとのこと。広島までの道中をともしにすることになりました。

B君はとても明るく、自分から積極的に話しかけてきます。B君が嬉しそうに繰り返して発する言葉がありました。（最初は？）それは、ヒーローインタビューのカープの選手の話「最高です。」の連発。これ

マツダスタジアム。試合途中、車椅子席に行ってみました。そこには、笑顔いっぱい野球観戦をしているB君とその一行の姿がありました。

サークルスケッチ

■日時 木曜日 午前10時～正午
(月3回程度)

■場所 西田布施公民館

■代表者 久武

■問合せ先 ☎090-2809-9078



のある方はお気軽に見学にいらしてください。

花の名前を知らなくても、花鉢を使ったことがなくても大丈夫です。花が好き。その気持ちだけあればどなたでも大歓迎です。現実から少し離れて花との時間をつくってみませんか。

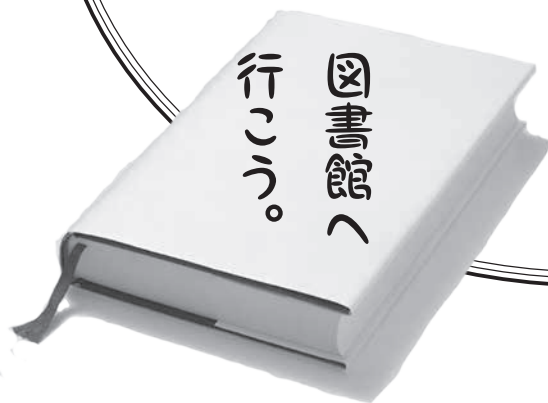




『陸王』

池井戸 潤 著

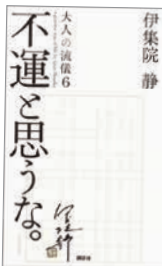
老舗足袋業者「こはぜ屋」の四代目社長は、会社存続のために足袋製造の技術を生かしたランニングシューズの開発を思い立つ。従業員20名の地方零細企業が一世一代の大勝負に打って出る！



『不運と思うな。大人の流儀6』

伊集院 静 著

不運と思うな。誰しもがつらい時間と遭遇しているのが人生だ。それでも懸命に生きていけば必ず、君に光を与えてくれる。その時、君は、あの時間が不運だとは思わないはずだ。



『すすめ！うみのきゅうじょたい』

鈴木 まもる 絵

ぼくたち、救助隊。いつでもどこでも、助けにいくよ。船が岩に乗りあげて動けない。どうする？犬がサーフボードで流された。どうする？救助隊、出動だ！「すすめ！きゅうじょたい」シリーズ第3弾。



もう一冊。

イベント

おしゃべり箱おはなしの会

9月24日(土) 午前10時30分～

図書館2F 講座室にて

9月の
休館日

毎週月曜日・祝日

祝日の振替20日(火)

蔵書点検期間

27日(火)～30日(金)

岡田布施図書館 ☎ 52-2288

HP <http://library.town.tabuse.yamaguchi.jp>E-mail library.tabuse@town.tabuse.yamaguchi.jp

深海の生物	曼ディ・スタンレイ	ねずみくんとおぼけ	上野 紀子	希望荘	宮部みゆき	長流の畔	宮本 輝	ラストナイト	薬丸 岳	― 絵本 ―	月は、ぼくの友たち	ナタリー・バビット	ぼくはひまわり	― 一般 ―	ブラックバイトに騙されるな！	大学入試改革	読売新聞教育部	大内 裕和	平尾 由希	浅田 次郎	帰郷	薬味の魔法
海のなかのぞいた	よしのゆうすけ	月は、ぼくの友たち	上野 紀子	希望荘	宮部みゆき	長流の畔	宮本 輝	ラストナイト	薬丸 岳	― 絵本 ―	月は、ぼくの友たち	ナタリー・バビット	ぼくはひまわり	― 一般 ―	ブラックバイトに騙されるな！	大学入試改革	読売新聞教育部	大内 裕和	平尾 由希	浅田 次郎	帰郷	薬味の魔法
なきむしこぞう	今村 葦子	月は、ぼくの友たち	上野 紀子	希望荘	宮部みゆき	長流の畔	宮本 輝	ラストナイト	薬丸 岳	― 絵本 ―	月は、ぼくの友たち	ナタリー・バビット	ぼくはひまわり	― 一般 ―	ブラックバイトに騙されるな！	大学入試改革	読売新聞教育部	大内 裕和	平尾 由希	浅田 次郎	帰郷	薬味の魔法

俳句短歌

周防一夜会

断捨離で捨てきれない執着心
紫陽花をもう一度水切りして命をつなぐ
旧友が逝き句点一つ厳かに打つ
若葉満ち光満ち水満ちて森
それた話しが色々からんで十人十色

麻郷俳句教室

子の刻む瓜の厚さの揃はざり
白百合ひらききつたる重さかな
縄跳びのリズムに乗りて夏の蝶
最後には鳴るストローヤソーダ水

短歌

春真昼雉子の高鳴き聞こえ来て
ざわざわ枯萱さやぎていたり
足を預け背を揉みほぐすりハビリの
ウォーターベッドにねむりてしまう
つややかに光を反す山椒の
やはらかき芽を姪と摘みをり
川の面の花影流すなく水の
流れい行きてまた流れくる
船浮かべ悠久の時夫婦して
「不便だ過疎」という地に帰り

【お詫び】

7月号 麻郷俳句教室 松根千代子さんの俳句「廃校の月日のあかし大夏木」ですが、正しくは「大夏木」でした。お詫びして訂正いたします。

岡本英智郎	石田 帝児	部屋 慈音	藤井千恵子	山口 綾子	岡 倫子	田村 文代	松根千代子	曾我 欣行	藤田 京子	城 恭子	岡本まさ子	吉村 京子	上岡 知雄
-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------



子育て支援センター

おんとも

問 たぶせ保育園 ☎ 53-1012

施設開放

月～金曜日 8:30 ~ 15:30

(昼休み 12:15 ~ 13:15)

土曜日 8:30 ~ 13:30



◇ 9月8日・9日は研修のため、支援センターはお休みします。

はいはい

あんよができるまでの赤ちゃん対象

6 日(火) 制作遊び
13 日(火) 身体測定
敬老の日のプレゼント作り
20 日(火) はいはいさんあつまれ～
27 日(火) はいはいさんあつまれ～

よちよち

あんよが上手にできるH26.4.2以降生まれ対象

1 日(木) 制作遊び
7 日(水) 調理実習※予約制 10組限定
15 日(木) 身体測定
敬老の日のプレゼント作り
29 日(木) おにぎりギューッ!

すくすく

H25.4.2 ~ H26.4.1 生まれの2歳児対象

16 日(金) 身体測定
敬老の日のプレゼント作り

全員対象

21 日(水) リトミック・誕生会



柳井警察署だより

問 ☎ 23-0110

<http://www.police.pref.yamaguchi.jp/1040/index.htm>

台風シーズンに備えて

いよいよ台風シーズンを迎えます。
被害に遭わないために、次のことに気を付けましょう。

【台風の接近に備えて】

- ・窓や雨戸は鍵をかけ、必要に応じて補強しましょう。
- ・側溝や排水溝の水はけをよくしておきましょう。
- ・風で飛ばされそうなものは、固定したり、家の中に格納しましょう。
- ・非常持ち出し品を日ごろから準備しておきましょう。
- ・断水に備えて飲料水などを確保しておきましょう。
- ・普段から家族で連絡方法などを話し合い、避難経路を確認しておきましょう。
- ・気象台などが発表する「台風情報」など最新の気象情報を確認しましょう。

【災害の発生が予想されるときは】

- ・危険を感じたり、町からの避難勧告や避難指示があった場合は、あわてず速やかに避難しましょう。
- ・避難の前には、必ず火の始末をしましょう。
- ・避難の際の持ち物は最少限にして、リュックサックなどを使用し、とっさのときに両手が自由に使えるようにしておきましょう。



お詫びと訂正

7月8日号広報7ページ『田布施町で親元近居する人・子育て世代の住宅取得を応援します!』において、各事業の対象要件を「住宅の取得またはリフォームをした日から半年以内の人または平成28年度中にお考えの人」としていましたが、『がんばれ!子育て世代住宅取得応援事業』の要件に「リフォームをした人」は含まれません。お詫びして訂正いたします。

ご芳志

問 社会福祉協議会

☎ 53-1103

(6/18 ~ 7/17 受付分)

※社会福祉事業へ 匿名2件

※香典返し

瀬戸 田中敏幸(父) 恒

井神 縄手裕子(母) タカ

蓮輪 酒谷芳人(母) アヤ子

祇園 森永弘子(夫) 利道

上ゲ 海田洋二(母) 信子

※紙オムツ 匿名2件

お知らせ

【漁業者のみなさんへ】

海区漁業調整委員会委員

選挙人名簿登録申請

瀬戸内海海区漁業調整委員会委員選挙人名簿登録申請の時期になりました。該当する人は9月1日(木)から9月5日(月)までの間に漁業協同組合を通じて町選挙管理委員会に申請してください。(申請書は山口県漁協田布施支店にあります。)

◆問合せ先 選挙管理委員会

☎ 52・5802

【人権擁護委員】

田布施町の人権擁護委員として、銭谷忠義さん、谷茂子さんが7月1日に法務大臣から委嘱されました。

人権擁護委員はみなさんの相談相手となり、さまざまな問題を解決する手助けを行っています。(本町では、清水俊澄さん、岩本宏司さんも人権擁護委員として活躍しておられます。)

◆問合せ先 町民福祉課

☎ 52・5811

【敬老会の開催】

平成28年度敬老会を左記のとおり開催します。当日は、催物の準備など地域の皆さまにもご協力いただいています。是非ご出席いただき、楽しいひとときをお過ごしください。

なお、長寿祝い金の支給対象者は平成28年9月1日現在80歳・90歳・100歳の人です。対象となる人には、敬老会の後別途ご連絡いたします。

◆日時

9月10日(土)午前10時～

◆場所(町内8会場)

東田布施小学校・麻郷小学校・城南公民館・西田布施公民館・麻里府体育館・竹尾・国木・小行司各公民館分館

◆問合せ先

町民福祉課 福祉係

☎ 52・5810

【使用済み注射器・注射針は収集していません】

インスリン自己注射などに伴い排出される使用済みの注射器・注射針などは町で収集していません。感染の危険があるた

め、ゴミステーションに出さず、必ず受け取った医療機関などに引き取ってもらうようにしてください。(未使用の注射器・注射針などについては、医療機関などにお問い合わせください。)

◆問合せ先

町民福祉課 環境係

☎ 52・5810



【おしゃべりサロン】

子育て中のパパ・ママの「おしゃべりサロン」を開催します。子育てのことなど気軽に話しあべりませんか?

◆日時 9月14日(水)

午前10時～午前11時30分
(受付：午前9時30分～)

◆場所 柳井市総合福祉センター

◆内容

手遊び・リズム遊び・エプロンシアターなど

◆対象

0歳～未就園児の親子15組

◆申込方法 電話で申し込む

◆申込締切 9月7日(水)

◆申込み・問合せ先

やないファミリー・サポート・センター

☎ 23・0668

【8月は道路ふれあい月間】

◎平成28年度最優秀賞

「ありがとう

生きる力を

くれる道」

道路は、日常生活に欠かせない大切なものです。この機会に道路の役割や大切さについて考え、気持ちよく利用できるようにしましょう。

◆問合せ先 建設課 土木管理係

☎ 52・5807

相談

【徳山年金事務所 年金相談】

年金相談会を実施しますので、お気軽にご利用ください。年金相談会は完全予約制となっておりますので、希望される人は徳山年金事務所へ相談会前日までにご予約をお願いします。

※役場で予約受付はできません。

◆日時 9月15日(木)

午前10時～午後4時

(正午～午後1時を除く)

◆場所 田布施町役場 保健室

◆持参品 基礎年金番号のわかるもの(年金手帳・年金証書など)、相談者本人の確認ができるもの(運転免許証など)

※代理人による相談の場合は委任状および代理人本人の確認ができるものをご持参ください。

◆予約受付締切

9月14日(水)

◆予約・問合せ先

徳山年金事務所

☎ 0834・31・2152

【高齢者・障がい者 人権あんしん相談】

高齢者や障がい者をめぐるさまざまな人権問題で悩んでいる人からの電話相談を受け付けます。

◆期間

9月5日(月)～9月11日(日)

◆受付時間

・平日

午前8時30分～午後7時

・土日

午前10時～午後5時

◆相談電話番号(全国統一番号)

☎ 0570・003・110

◆問合せ先

山口地方事務局 人権擁護課

☎ 083・922・2295

募集

【竹楽器づくり教室】

山口県岩国農林事務所では、里山の代表的な資源である竹を使用しマリンバなどの竹楽器づくり教室を開催します。

◇日時 9月下旬～11月のうち5日程度（日曜日）

◇場所 旧JA山口東祖生支所（岩国市周東町祖生）

◇対象者

県東部地域の18歳以上の人

◇募集人数 20人

◇参加料 無料

◇申込締切 9月8日（木）

◇申込み・問合せ先

〒740-0016

岩国市三笠町1-1-1

岩国農林事務所森林部森林づくり推進課

◇日時

10月29日（土）・30日（日）

◇場所

国立山口徳地青少年自然の家

【親子ふれあいのつどい】

◇日時

10月29日（土）・30日（日）

◇場所

国立山口徳地青少年自然の家

（山口市徳地船路668）

◇内容 カヌー体験

※天候によっては内容が変更となる場合があります。

◇対象者 山口県内在住のひとり親家庭（母子・父子）の親子（小学生以上）

◇募集人数 15家族程度（希望者多数の場合は抽選）

◇参加費

・大人 900円

・小学生 500円

※原則小学生以上の参加ですが、弟妹に幼児がいる場合は用相談となります。

◇申込方法 住所・参加者全員の氏名とふりがな・子どもの学年および性別・日中連絡のとれる電話番号および集合場所（母子・父子福祉センターか徳地）を明記のうえ、「カヌー体験」と記入してハガキまたはFAXで申し込む

◇申込締切 9月30日（金）

◇申込み・問合せ先

〒753-0054

山口市富田原町4-58

山口県母子・父子福祉センター

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県母子・父子福祉センター

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県母子・父子福祉センター

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県母子・父子福祉センター

◇日時

10月29日・30日

◇場所

【ユニバーサルデザイン大賞】

県では、高齢者や障がいのある人などを含むすべての人が、はじめから利用しやすいように配慮された「ユニバーサルデザイン」の普及啓発を図るため、ユニバーサルデザインに配慮した活動やアイデアを募集します。

◇募集内容

○誰もが快適で、安心して暮らすことができるよう、ユニバーサルデザインに配慮したまちづくり、ものづくり、情報・サービスの提供などを進めるため、個人および団体・企業が行っている活動（取組）

○ユニバーサルデザインに配慮した製品や設備、施設、まち、情報・サービスについて、自らが発案したアイデア

◇応募資格 山口県内に在住、または活動の拠点を置く個人（小学生以上）・団体・企業

◇募集期間 11月25日（金）（当日消印有効）

◇応募方法 次の書類を郵送または持参により提出

①応募用紙（県厚政課のホームページからダウンロードし、活動用・アイデア用の該当する方に記入）

②内容がわかる資料、パンフレット、写真などの関係資料

※応募は1人1点とし、未発表のものに限りません。

※詳細はお問い合わせください。

◇応募・問合せ先

〒753-8501

山口市滝町1-1

山口県健康福祉部厚政課

地域保健福祉班

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

る方に記入）

②内容がわかる資料、パンフレット、写真などの関係資料

※応募は1人1点とし、未発表のものに限りません。

※詳細はお問い合わせください。

◇応募・問合せ先

〒753-8501

山口市滝町1-1

山口県健康福祉部厚政課

地域保健福祉班

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

地域保健福祉班

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

地域保健福祉班

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

地域保健福祉班

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

地域保健福祉班

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

◇応募資格

柳井警察署管内に居住または勤務、通学されている人

◇応募方法 応募用紙または葉書に必要事項（住所・氏名・性別・年齢・勤務先・学校名・電話番号）を記入し、柳井警察署、最寄りの交番、駐在所に持参または郵送

◇表彰 高校生以上・中学生以下

の部それぞれの優秀作品に表彰状と記念品を贈呈

◇締切日 9月9日（金）

※詳細はお問い合わせください。

◇問合せ先

柳井警察署生活安全課

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

地域保健福祉班

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

地域保健福祉班

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

地域保健福祉班

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

地域保健福祉班

◇日時

10月29日・30日

◇場所

山口県健康福祉部厚政課

平成28年度 田布施町

生涯学習芸能発表会

（町社会教育課 ☎52-5813）

◇日時 9月4日（日） 正午～
◇場所 西田布施公民館
◇主催 田布施町文化協会
◇後援 田布施町教育委員会

※出演団体（22団体）

田布施ハーブ会（琴昇流大正琴）・雪峰流剣詩舞中央教室・吟詠教室・石城歌謡教室・麻里府ミュージッククラブ・日舞・西田布施同好会（歌謡）・雪峰流田布施剣詩舞会・国木歌謡教室・西田布施歌謡教室・八和田カラオケ教室・麻里府歌謡教室・ひまわり歌謡教室・藤恵会日舞・雪峰流竹柳館波野吟詠会・田布施歌謡教室・喜楽会生きがい歌謡教室・ふれあいうたくらぶ・たぶせ竹楽坊・悠々ハーモニカクラブ・篠笛赤とんぼ・懐かしの歌教室

【防犯川柳】
うそ電話詐欺被害防止、万引き防止のための川柳を募集します。

柳井警察署生活安全課
☎23-01110

【救急法競技大会】

◇日時 9月11日(日)
正午～午後4時30分

◇場所

新南陽ふれあいセンター
(周南市福川南町2-1)

◇競技種目

①心肺蘇生の部

心臓マッサージ・人工呼吸・
AEDを行う

②応急手当の部

三角巾を使用してけがの手当
をした後、安全な場所まで搬
送を行う

※どちらかの部のみの参加もで
きます。

◇参加費 無料

◇参加資格

・1チーム 3～5人1組

・各部門3人での出場

・部門ごとの選手交代が可能

◇申込方法 出場申込書に必要
事項を記入のうえ、大会事務
局まで郵送・FAX・メール

のいずれかで申し込む

※申込書はホームページ(<http://www.yamaguchi-jrc.or.jp>)か
らダウンロードできます。

※詳細はお問い合わせください。

◇申込期限 8月23日(火)

◇申込み・問合せ先

〒753-0094

山口市野田172-5

日本赤十字社山口県支部

事業推進課

☎083-922-0102

FAX 083-932-3615

E-mail: jrc@cablene.jp

【防火標語】

◇応募資格

田布施町に居住する65歳以上
の人

◇課題

・住宅防火(特に住宅用火災警
報器)に関するもの

・放火火災の防止に関するもの

・火災が起こった際、火がつき
にくく、燃え広がらない防災

エプロンの普及に関するもの

・その他火災予防に関するもの

(山火事予防に関するものは除く)

◇応募要領

官製はがきに標語

1点・郵便番号・住所・氏名

(フリガナ)・年齢・性別・電

話番号を明記し送付

◇その他

・応募は1人1点

・自作の未発表の作品であること

・提出作品は原則返却しない

・著作権は主催者に帰属とする

◇応募期限

10月7日(金)必着

◇応募・問合せ先

〒743-0011

光市光井6-16-1

光地区消防本部予防課指導係

☎0833-74-5602

【河川愛護月間絵手紙】

◇募集内容

テーマ

「川遊び・川での思い出・川
への思い」

川での体験や川と触れ合い感
じた「川での思い出や川への
思い」を文章にし、絵と組み
合わせて描いた絵手紙

(デザイン・彩色・画材は自由)

◇応募資格

どなたでも応募可

※応募できる作品は1人1作品

◇応募方法

応募作品(郵便はがきサイズ)

の裏面に氏名、住所、電話番

号のほか、小・中・高校生は

学校名と学年を明記し郵送

※氏名、住所および学校名には

ふりがなをつけてください。

◇応募期限

9月30日(金) ※当日必着

◇応募・問合せ先

〒100-8918

東京都千代田区霞が関

国土交通省水管理・国土保全
局治水課内

「河川愛護月間」絵手紙募集

係

☎03-5253-8111

試験

【自衛官募集】

■募集区分

◇航空学生

・応募資格

高卒(見込み含む) 21歳未満

の人

・試験期日 9月22日(木・祝)

◇一般曹候補生

・応募資格

18歳以上27歳未満の人

・試験期日 9月17日(土)

◇自衛官候補生

・応募資格

18歳以上27歳未満の人

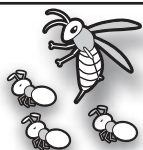
・試験期日

男子・9月17日(土)

以下は広告スペースです。「広報たぶせ」に掲載している内容とは関係ありません。

シロアリ予防・駆除 スズメバチ駆除

防除業45年の実績
お気軽にご相談下さい。



見積無料

アリプロ技研・マシン

田布施町麻郷鳥越251-4 ☎52-4641
お急ぎの方 090-8715-3148

全メーカー全車種トータル販売

新車・中古車 150台以上展示中

満足をしていただけるサービスを心がけております



オートプラザ
(株)大島商会

〒742-1514
熊毛郡田布施町別府国道沿 TEL. (0820) 55-5011
FAX. (0820) 55-5085 <http://www.ap-oshima.com>

女子…9月25日(日)

◇応募締切日 9月8日(木)

※詳細はお問い合わせください。

■問合せ先

〒742-0031

柳井市南町3-8-4

荒田ビル2階

自衛隊山口地方協力本部

柳井地域事務所

☎22-8199

【危険物取扱者試験】

◇試験日 11月20日(日)

◇試験会場

光地区消防組合消防本部ほか

(光地区会場は乙種4類のみ)

◇受験手数料

甲種5000円、乙種3400

円、丙種2700円

◇受付期間

9月6日(火)～9月20日(火)

※電子申請:9月3日(土)～

9月17日(土)(消防試験研

究センター〈<http://www.sho>

[ubo-shiken.or.jp](http://www.sho)〉)

◇願書提出・備付先

光地区消防組合消防本部また

は東消防署

■準備講習会

◇対象 乙種4類の受験者

◇日時 11月4日(金)

午前9時～午後5時

◇場所

光地区消防組合消防本部

◇受講料

7000円(光地区防災協

会加入事業所の受講者は

4000円)

◇募集人数 50人(先着順)

◇受付期間

9月6日(火)～10月28日(金)

◇申込方法

受験願書提出時に代金を添え

て申し込む

◇問合せ先

光地区防災協会事務局

(光地区消防組合消防本部内)

☎0833-74-5602

【県立農業大学校学生】

◇募集定員

・園芸学科 25人

・畜産学科 15人

◇願書受付期間

・推薦入試

9月15日(木)～29日(木)

・一般入試

(1次募集)

10月27日(木)～11月17日(木)

(2次募集)

1月4日(水)～27日(金)

◇入学試験

・推薦入試 10月28日(金)

・一般入試

(1次募集) 12月7日(水)

(2次募集) 2月17日(金)

※合格状況により、2次募集を行

わないことがあります。

◇試験会場

県立農業大学校

(防府市牟礼318)

◇願書受付・問合せ先

山口県柳井農林事務所

農業部 ☎25-3293

畜産部 ☎22-2416

催し

【熊南祭】

山口県立熊毛南高校の文化祭

です。

○9月3日(土)

午前8時40分～正午

パソコン部・放送部・吹奏楽

部によるステージ発表(体育

館のみ一般公開)

○9月4日(日)

午前8時40分～午後2時

ビデオ上映、文化部展示、お

茶会、カラオケ大会、たこや

き・焼き鳥・綿菓子などの模

擬店(一般公開)

※大部分が校内ですので、ス

リッパをご持参ください。

■場所・問合せ先

〒742-1103

平生町堅ヶ浜666

山口県立熊毛南高校

☎56-3017

【岩国矯正展】

刑事施設における被収容者処

遇の実情などを紹介するととも

に、刑務所作業製品の展示・即

売を行います。

◇日時

9月3日(土)・4日(日)

午前9時30分～午後4時30分

(4日は午後3時まで)

◇場所 帝人会館

(岩国市日の出町2-1)

◇内容 矯正行政の広報、刑務

所作業製品展示即売など

◇問合せ先

岩国刑務所 企画部門(作業)

☎0827-41-0138

以下は広告スペースです。「広報たぶせ」に掲載している内容とは関係ありません。

新築・リフォーム



塩谷建築

☎55-5715

熊毛郡田布施町別府1667

■ E-mail shioken1@clear.ocn.ne.jp

■ URL <http://shiotanikentiku.ec-net.jp/>

お近くでもお気軽にご利用下さい

原田タクシー(有)

0820

52-2536・52-2062

熊毛郡田布施町波野(田布施駅前)

7/23 今年もみんなでドッジボール

スポーツセンターで『町子連ドッジボール大会』が開催されました。

大勢の保護者が見守る中、子どもたちは、低・中・高学年に分かれ全力でプレーしました。

ゲーム中はボールの激しい投げ合いが続き、敵チームにボールが当たると、周囲から大きな歓声があがっていました。暑い中で試合は続きましたが、参加した子どもたちはみな、とても楽しそうな表情を浮かべていました。



7/16 のろしを上げてみよう！

詩情公園の頂上で『見ぬ友と心つなぐのろしりレー 2016』が行われました。

参加者のみなさんは、伝書鳩をはじめとした昔の通信手段についての説明を受けた後、のろしのための火おこしを体験しました。日ごろほとんど使うことのない火おこし器やマッチに、子どもたちは興味津々な様子を見せていました。

最後は、時間を見計らい煙を溜め、大きなのろしを上げました。



まちのできごと

Tabuse Town News



平成28年度体育功労賞を受賞

森重鎮男さんが、平成28年度山口県体育協会体育功労賞を受賞されました。

森重さんは、山口県剣道連盟・田布施町剣道連盟の役職を歴任し、居合道の底辺の拡大などに尽力・努力されたことにより、山口県剣道連盟の推薦を受けての受賞となりました。

7/28 少年少女囲碁大会で優勝！

『第37回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会山口県大会』で優勝した河北雅哉くん(麻郷小5年)と、出場した寺田海理くん(同5年)、寺田黎くん(同2年)が、町長報告に訪れました。

河北くんは同大会の全国大会に、また、河北くん、寺田海理くん、寺田黎くんの3人は、チームとして『第13回文部科学大臣杯小・中学校囲碁団体戦全国大会』に出場します。

広報のお話

vol 12

特集、いかがでしたか？担当
になって以来、「ひとつの事柄を
より深く追求して伝えたい！」
「特集作りたい！」という思いが
あり、今回は『移住』をテーマに
現状・移住を考える人・町の取
り組みを中心とした特集を作っ
てみました。

今後も、さまざまなテーマを
特集で取り上げたいと思ってい
ます。ご期待ください。

(表紙も田布施町！広報担当)



絵本原画展

問田布施図書館 ☎52-2288

田布施町まるごと公園化プロジェクト ☎55-5402

『ビビ』『ビビのアフリカ旅行』(ポプラ社)

田布施で生まれ育った猫の物語

作：たがわいちろう 絵：中村みつを

◇日時 9月6日(火)～18日(日)

(休館日：9月12日(月))

◇場所 田布施図書館(無料)

中村みつをトークショー&サイン会
「絵本のできるまで」

◇日時 9月10日(土)

午後1時30分～午後3時30分

◇場所 田布施図書館2階

※50人限定です(無料)。サインを希望する人は事前に絵本を購入してお持ちください。

田布施中学校の運動会に ぜひご来場ください！



問田布施中学校 ☎52-2138

◇日時 9月11日(日)午前8時50分～

(雨天の場合、翌日順延)

◇場所 田布施中学校グラウンド

スローガン『四神激闘～共に熱くなれ～』のもと、田布中生一人ひとりが全力を尽くす姿をぜひご覧ください。

今年は新たに
参観者のみなさん参加の種目を行います！

保護者や田布施中学校の卒業生をはじめ、多くの町民のみなさんにご参加いただきたいと思います。(当日、その場でご参加ください。)

詳細なプログラムは、8月下旬以降に田布施中学校までお問い合わせください。

人口と世帯

(7月1日現在)



…人口…

15,679 人
(増減-2人)

…男…

7,445 人

…女…

8,234 人

…世帯…

7,027 世帯

休日・夜間納税(相談)窓口

8月・9月

滞納が続くと、納期から本税(料)納付までの経過日数に応じて延滞金が増算されます。督促手数料や延滞金を含めて完納とならない場合、滞納処分を受けることになります。

やむを得ず納期限までに納付できない事情のある人などの納付に関する相談もお受けします。

今月の納期

○町県民税 (2期)

○国民健康保険税・介護保険料
後期高齢者医療保険料 (2期)

■休日昼間納税(相談)窓口(8:30～17:00)

8月28日(日) 9月25日(日)

■平日夜間納税(相談)窓口(～20:00)

8月31日(水) 9月30日(金)

◇納付場所 町役場1階 税務課窓口

◇対象および内容の問合せ先

町県民税・固定資産税・軽自動車税

……………税 務 課 ☎52-5804

国民健康保険税

後期高齢者医療保険料・介護保険料

……………健康保険課 ☎52-5809

保育料および児童クラブ保育料

……………町民福祉課 ☎52-5810

町営住宅使用料および駐車場使用料

……………建 設 課 ☎52-5807

下水道受益者負担金

……………建 設 課 ☎52-5817

以下は広告スペースです。「広報たぶせ」に掲載している内容とは関係ありません。

稲こぎ・うすひきは

Farm land

株式会社 **ファームランド**

☎742-1504 山口県熊毛郡田布施町大字川西394番地1

TEL(0820) **52-1808**

水漏れトラブル
上下水道浄化槽設置工事
システムキッチン
システムバス
洗面所
トイレ
リフォーム工事
給湯器交換工事

しまはら補修

TEL(0820) **25-3906**

田布施町大字麻郷37316

見積無料

9月のカレンダー

省
略
文
字

- 中公：中央公民館
- 麻公：麻郷公民館
- いきいき：高齢者いきいき館
- 西公：西田布施公民館
- 城公：城南公民館
- 麻福：麻郷福祉会館
- 東公：東田布施公民館
- 里公：麻里府公民館
- 中学：田布施中学校

1 (木)	■大腸がん検診 7:45 ~ 10:00 (西公)	16 (金)	■胃・大腸がん検診 7:30 ~ 10:00 (西公)
2 (金)	■育児相談 10:00 ~ 11:00 (西公)	17 (土)	■田布施西小学校運動会
3 (土)		18 (日)	■麻郷・東田布施・城南小学校運動会
4 (日)	■生涯学習芸能発表会 12:00 ~ (西公)	19 (月)	■魅力再発見ウォーキング(馬島探索) 10:00 ~ 15:30 (別府渡船場集合)
5 (月)	■育児相談 10:00 ~ 11:00 (西公) ■魅力再発見ウォーキング 8:30 ~ 10:30 (里公)【心】	20 (火)	
6 (火)	■健康・栄養相談 10:00 ~ 11:30 (いきいき)	21 (水)	■ちびっこ広場 10:00 ~ 12:00 (西公)
7 (水)	■4か月児相談 10:00 ~ 10:30 (西公) ■天体教室 20:00 ~ 22:00 (中学)	22 (木)	【オ】
8 (木)	■胃・大腸がん検診 7:30 ~ 10:00 (西公) ■3歳児健診 13:00 ~ 13:30 (西公)【介】	23 (金)	
9 (金)	■胃・大腸がん検診 7:30 ~ 10:00 (城公)	24 (土)	
10 (土)		25 (日)	■胃・大腸がん検診 7:30 ~ 10:00 (麻公) ■山口どこでも紙芝居 13:30 ~ 15:00 (郷土館) ■詩情公園美化ボランティア 8:00 ~ (地域交流館裏)
11 (日)	■田布施中学校運動会	26 (月)	■育児サークル 10:00 ~ 12:00 (城公)【困】
12 (月)	■胃・大腸がん検診 7:30 ~ 10:00 (麻公)【心】	27 (火)	■育児サークル 10:00 ~ 12:00 (西公)
13 (火)	■胃・大腸がん検診 7:30 ~ 10:00 (里公)	28 (水)	■献血 9:30 ~ 11:30 (田布施町役場) ■1歳児教室 10:00 ~ 11:30 (西公) ■こころの相談 13:30 ~ 15:00 (いきいき)
14 (水)	■胃・大腸がん検診 7:30 ~ 10:00 (東公)	29 (木)	■育児サークル 10:00 ~ 12:00 (東公) ■健康まるごと講座 10:00 ~ 13:00 (西公)
15 (木)	■胃・大腸がん検診 7:30 ~ 10:00 (麻福) ■年金相談会 10:00 ~ 16:00 (役場1階保健室)	30 (金)	

【困】困りごと相談

日時 9月26日(月)
午前10時～午後3時
場所 中公1階和室
問 町民福祉課
☎52-5811

【心】心配ごと相談

日時 毎週月曜日
午前10時～正午
(祝日・困りごと相談日除く)
場所 町社会福祉協議会
問 ☎53-1103

【介】介護よろず相談

日時 第2木曜日
午前10時～午前11時
場所 高齢者いきいき館
問 地域包括支援センター
☎53-1292

【オ】はつらつオレンジカフェ

日時 第4木曜日
午前10時～正午
場所 高齢者いきいき館
問 地域包括支援センター
☎53-1292



休日夜間応急診療所

(柳井市中央1-5-3)

●連絡先(診療時間内)

☎22-9001



区分	診療日	診療時間
休日 昼間	日曜日・祝日 盆(8月15日) 年末年始(12月30日～1月3日) ※これらの日の夜間診療はありません。	午前9時～正午 (受付午前11時30分まで) 午後1時～午後5時 (受付午後4時30分まで)
平日 夜間	月～金曜日 ※土曜日の診療はありません。	午後7時～午後10時 (受付午後9時30分まで)